

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	簡易水道管理事業			担当部署	水道課		
	予算事業名	1.簡易水道一般管理費、2.簡易水道施設維持管理費、3.簡易水道施設整備事業			係名	業務係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1013		
	事業期間	開始年度	昭和32年度	終了年度	当面継続	予算科目	簡易水道事業特別会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	1. 簡易水道費
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	1. 簡易水道管理費
施策名		18 水道水の安定供給				目	1. 一般管理費	
	基本事業名	18-2 安定した水道事業経営			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	簡易水道事業の運営（維持・管理）	
	対象	①簡易水道利用者、②簡易水道施設	
	手段（活動指標）	①簡易水道利用者に対する使用料の請求及び徴収業務。 ②簡易水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替え業務。	
	意図（成果指標）	①簡易水道を利用できるようにする。質の良い水を手に入れられる。使用料を速やかに納めていただく。 ②清浄な水を安定的に供給し続ける。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 給水人口	人	1,600	1,505	1,590	1,475	92.8%	1,580
	② 水質検査の実施回数	回	120	120	120	120	100.0%	120
	③							
	① 普及率	%	96.0	93.8	96.0	94.2	98.1%	96.0
	② 水質検査の合格率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	8,736,000	8,252,000	7,746,000	5,922,132	-28.2%	8,015,000
	②委託料	円	3,300,000	1,647,000	3,210,000	1,687,630	2.5%	3,221,000
	③工事請負費	円	538,000	317,000	0	0	-100.0%	0
	④負担金補助及び交付金	円	7,000	7,000	7,000	7,000	0.0%	7,000
	⑤その他	円	464,000	330,000	472,000	319,625	-3.1%	483,000
	支出合計（A）	円	13,045,000	10,553,000	11,435,000	7,936,387	-24.8%	11,726,000
財源内訳	①国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	②県支出金	円	0	0	0	0		0
	③地方債	円	0	0	0	0		0
	④その他（使用料、雑入等）	円	13,045,000	10,553,000	9,970,000	7,580,010	-28.2%	11,726,000
	⑤一般財源	円	0	0	1,465,000	356,377		0
	収入合計	円	13,045,000	10,553,000	11,435,000	7,936,387	-24.8%	11,726,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	8	8	7	9	12.5%	9
	②年間所要時間	時間	2,700	2,360	2,300	2,560	8.5%	2,500
	③人件費（②×④4,200円）（B）	円	11,340,000	9,912,000	9,660,000	10,752,000	8.5%	10,500,000
	総費用（A+B）	円	24,385,000	20,465,000	21,095,000	18,688,387	-8.7%	22,226,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	簡易水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替えなどを行った。 簡易水道利用者に対する使用料の請求及び徴収を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	（課題及び今後の方針） 評価結果	基本的には現行通りである。しかし、すべての経営資源（人、金、もの、情報）を見直すことによって経営の効率化を追求し、水道ビジョンに掲げた事業の実施に必要な財源を確保しつつ、健全で安定した経営を継続していく。さらに、簡易水道事業に関しては、上水事業と比較できるよう経営の可視化を進める必要がある。			評価結果		